

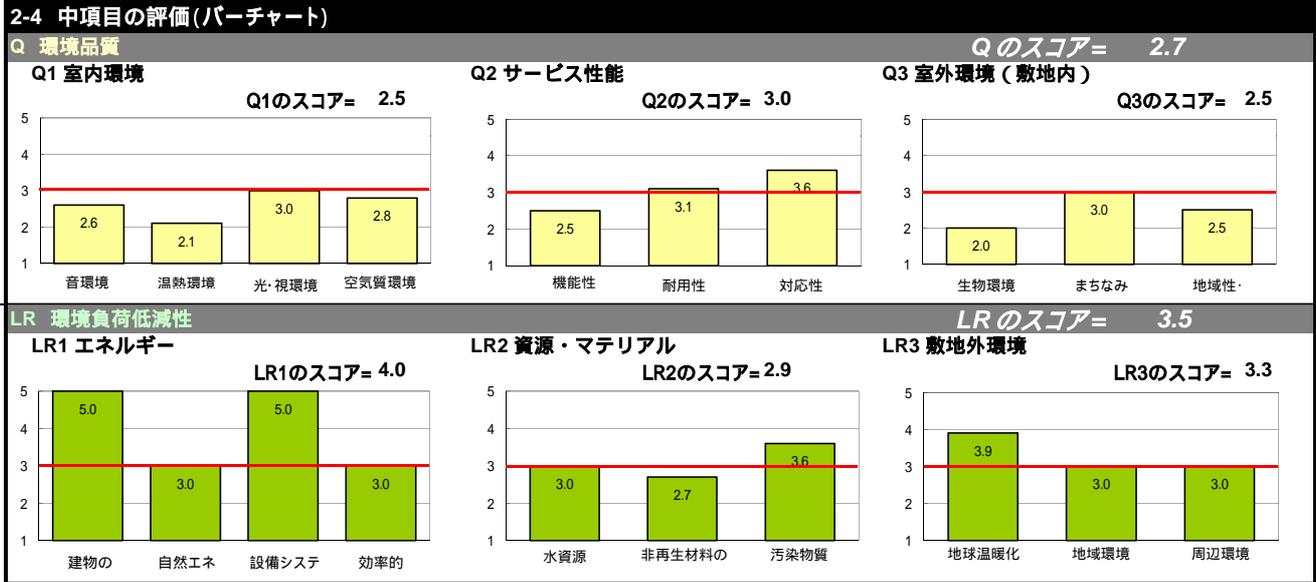
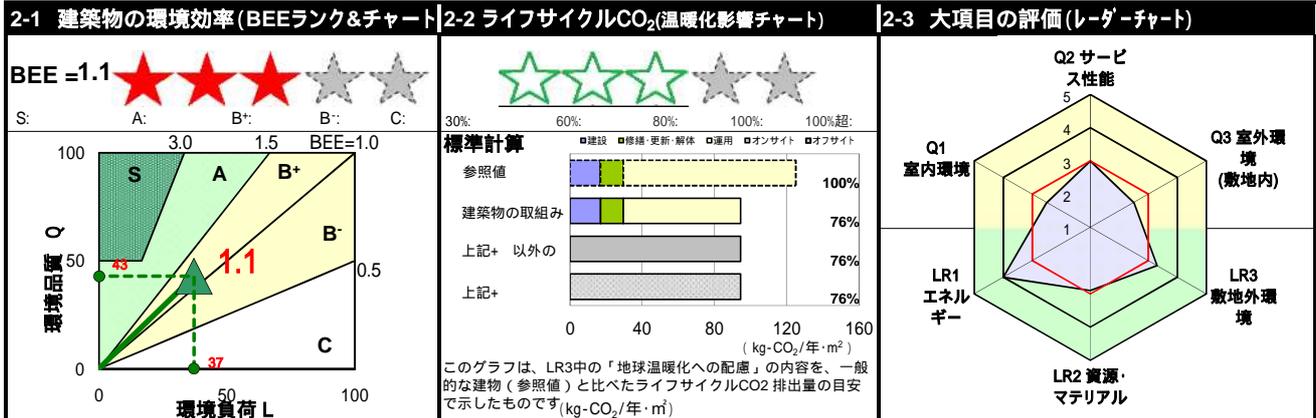
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCB_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原富士見店新築工事	階数	地上3F
建設地	相模原市中央区富士見6丁目5344番1	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	物販店、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年11月 予定	評価の実施日	2015年1月8日
敷地面積	6,334 m ²	作成者	(株)中野元邦建築設計事務所
建築面積	3,931 m ²	確認日	2015年1月14日
延床面積	9,042 m ²	確認者	(株)中野元邦建築設計事務所



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
省エネルギーに努めた建築物であり、建物利用者の快適性にも努めている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 階高・天高を高くとり、圧迫感のない空間を創造している。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化に努めている。
LR1 エネルギー BPI = 0.76 BEI = 0.68の評価を得ている。	LR2 資源・マテリアル ディティールが躯体+軽鉄+仕上げとなっており、部材の再利用の可能性向上に努めている。 断熱材はGWを使用し、有害物質の発生を防いでいる。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率 = 76%

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される